



交通安全だより

第53号 平成22年7月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>

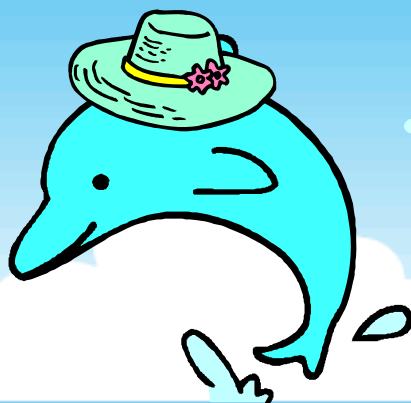
交 通
安 全

セーフティさっぽろ

夏の交通安全市民総ぐるみ運動に ご協力ください

7月16日(金)~7月25日(日)全道一斉

二輪車・
自転車乗用中の
交通事故防止



全ての座席の
シートベルト・
チャイルドシートの
正しい着用

交差点の
交通事故防止

子どもと高齢者の
交通事故防止

交通事故はみなさま一人一人の心がけで、減らすことができます。交通安全を自らのことと捉え、交通マナーの実践が主体的に行われるよう、家庭や地域内においてもぜひ交通安全について話し合う機会を設けてみてください。

南区南沢地区 交通死亡事故ゼロ

4000日

達成！！



南区南沢地区は、平成22年3月13日をもち交通死亡事故ゼロ4000日を達成いたしました。これは平成11年4月の藻岩地区からの分離以来、丘陵地を抱え勾配のある狭小道路や鋭角的な交差点等、厳しい道路環境をもつ地区にあって、このような成果を遂げたのは、町内会連合会をはじめ母の会や交通安全指導員、地域住民の皆さまが一丸となって交通安全運動に取り組んできた結果であります。この記録は今なお更新中です。(7月9日 現在)札幌市交通安全運動推進委員会としましても、今後もこのような地域の取り組みを支援してまいります。

道路を渡る時は必ず左右の安全確認をしましょう！



子ども達を交通事故から守りましょう

自宅付近(500m以内)の通りなれた場所での事故が多い



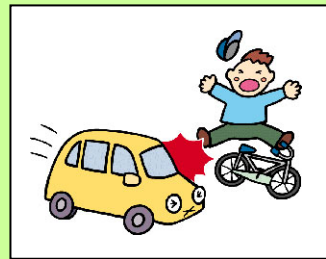
歩行中では飛び出しが原因になっていることが多い



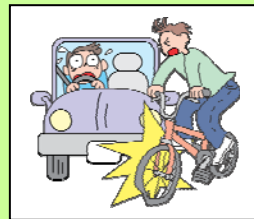
子どもの交通事故の特徴



道路横断中が最も多く、特に横断歩道以外の道路横断中が多い



自転車乗用中では安全確認が不十分なことや、一時不停止が原因になっていることが多い



運転者の皆さまへ



夏休みが始まり、学校以外での活動が多くなるこの時期は、子ども達の行動範囲もぐっと広がります。実際に、この季節は、例年子どもを巻き込んだ交通事故が多く発生する時期です。悲惨な事故から子ども達を守るために、通園・通学路等、生活道路へ入ったときは、スピードを落とし、道路の周囲にしっかりと目配りをしながら、子どもの早期発見に努めましょう。

また、子どもは何かに興味を持つと、そのことに夢中になって周囲の状況が目に入らなくなり、危険なことの判断ができなくなります。駐車車両があるときは、子どもが飛び出して来るかも知れません。そのことを想定し、よく注意をはらいながら走行しましょう。



おしらせ



札幌市では自転車のルール・マナー等について解説した冊子を作成いたしました。自転車通勤者への配布や交通安全研修等で冊子をご希望の方は下記までご連絡ください。

札幌市交通安全運動推進委員会
TEL011-211-2268



後部座席のシートベルトを着用しましょう！